

整備効果の考え方

1. 検討目的
2. 整備効果指標(案)

1. 検討目的

5つの整備する施設によって発現が期待される整備効果について整理する。なお本検討会では、定量的な効果の把握が可能と考えられる「集約型公共交通ターミナル」としての新バスターミナルとデッキの整備効果や、三宮クロススクエア整備による防災効果を中心に把握する。



2. 整備効果指標(案)

「国道2号円滑化」、「安全性の向上」、「バス利用者の利便性向上」、「防災機能の向上」、「三宮駅前の開発効果」に関する8指標について、定量的に効果を把握する。

■ 課題・対策・効果の体系的整理 (案)

